

令和5年8月23日  
 子ども政策課  
 教育長室

## 港区子ども・若者・子育て支援に関する実態調査の実施について

「(仮称)港区こども計画」を策定するにあたり、保護者・子ども及び若者のニーズ等を把握し、計画に反映させるため、港区子ども・若者・子育て支援に関する実態調査を実施します。

### 1 目的

令和5年4月1日に制定されたこども基本法では、こども大綱を勘案して、市町村におけるこども施策についての計画（以下「市町村こども計画」）を定めるよう努力義務化されました。

区では、「市町村こども計画」に位置付けられた「(仮称)港区こども計画」策定にあたり、保護者・子ども及び若者の意見を把握し、計画に反映させるため、子ども・若者・子育て支援に関する実態調査を実施します。

### 2 計画の位置づけ

「(仮称)港区こども計画」は、こども基本法第10条第2項に基づく「市町村こども計画」として策定する個別計画です。

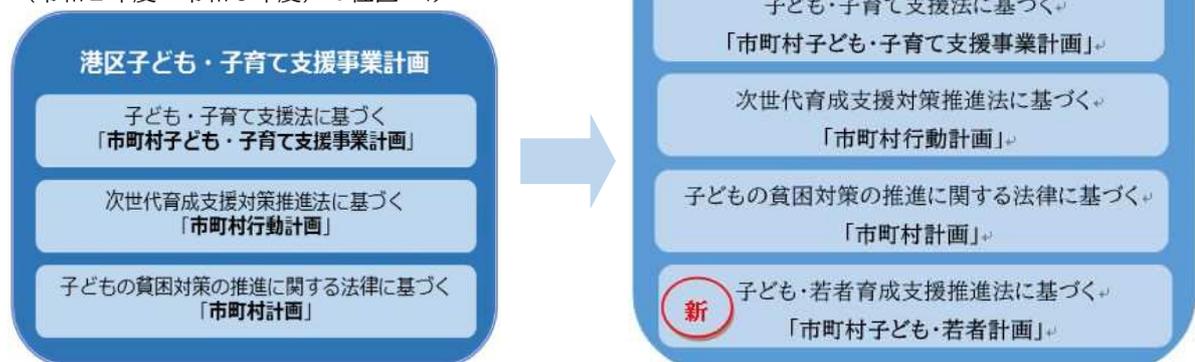
「市町村こども計画」は、他の法律の規定により策定する計画と一体のものとして作成することが可能なことから、「(仮称)港区こども計画」は、以下の4つの計画を一体的な計画として策定します。

- (1) 子ども・子育て支援法に基づく「市町村子ども・子育て支援事業計画」※
- (2) 次世代育成支援対策推進法に基づく「市町村行動計画」
- (3) 子どもの貧困対策の推進に関する法律に基づく「市町村計画」
- (4) 子ども・若者育成支援推進法に基づく「市町村子ども・若者計画」

※子ども・子育て支援法第61条に基づく「第二期港区子ども・子育て支援事業計画」は令和6年度をもって計画期間が終了します。「第三期港区子ども・子育て支援事業計画」（令和7年度～令和11年度）は「(仮称)港区こども計画」に包含します。

(参考)

「第二期港区子ども・子育て支援事業計画」  
 (令和2年度～令和6年度)の位置づけ



### 3 計画期間

令和7年度から令和11年度の5年間の計画期間とします。

### 4 実態調査の概要（予定）

#### (1) 調査対象

- ア 小学校入学前の子どもの保護者 2,000人を無作為抽出
- イ 小学生の保護者 2,000人を無作為抽出
- ウ 中学生 2,000人を無作為抽出
- エ 高校生世代から39歳 2,000人を無作為抽出

#### (2) 調査方法

- ア 小学校入学前の子どもの保護者、小学生の保護者、中学生  
郵送で調査し、紙媒体又はインターネットで回答
- イ 高校生世代から39歳  
郵送で調査し、インターネットで回答

#### (3) 調査期間

令和5年10月中旬から11月上旬

#### (4) 調査項目 ※詳細は資料5-2を参照

- ア 小学校入学前の子どもの保護者、小学生の保護者

大項目	小学校入学前の子どもの保護者	小学生の保護者
① 基本属性(居住地区・家庭の状況)	○	○
② 子どもの育ちをめぐる環境	○	○
③ 保護者の就労・家計状況	○	○
④ 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	○	—
⑤ 地域の子育て支援事業の利用状況（地域の子育て支援策）	○	—
⑥ 土曜・休日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	○	—
⑦ 病気の際の対応	○	○
⑧ 不定期の教育・保育事業／宿泊を伴う一時預かり等	○	○
⑨ 小学校入学後の放課後の過ごし方	○	○
⑩ 職場の両立支援制度	○	○
⑪ 子育て環境全般	○	○
⑫ 保護者自身の状況（普段の生活状況、人間関係、地域との関わり、悩みごとや相談先）	○	○
⑬ その他（自由意見）	○	○

※ ⑫には、「市町村子ども・若者計画」に則し、若者のニーズを把握するための項目を設定

#### イ 中学生

大項目
① 基本属性
② 家族の状況
③ 学校生活
④ 放課後や休日の過ごし方
⑤ 施設の利用状況
⑥ 悩みごとや相談先
⑦ 将来のイメージ
⑧ その他（自由意見）

## ウ 高校生世代から 39 歳

大項目
① 基本属性
② 家族・家計の状況
③ 学校生活（学生のみ）
④ 仕事の状況（学生以外）、仕事の意向
⑤ 普段の生活状況
⑥ 人間関係、地域との関わり
⑦ 悩みごとや相談先
⑧ その他（自由意見）

## 5 前回調査（平成 30 年度実施）からの主な変更点

「第二期港区子ども・子育て支援事業計画」策定にあたり、平成 30 年度に実態調査を行いました。前回調査からの主な変更点は以下のとおりです。

### （1）調査対象

ア 小学生の保護者全体のニーズを把握するため、小学校 1・2 年生の保護者から全学年の保護者へ変更

イ こども基本法に基づく子どもの意見の反映及び「市町村子ども・若者計画」に則し、中学生、高校生世代から 39 歳までを調査対象に追加

### （2）調査項目

ア 無償化実施後の設問を削除

イ 現在の国の大綱（子供・若者育成支援推進大綱、少子化社会対策大綱、子供の貧困対策に関する大綱）や「こども未来戦略方針」、「経済財政運営と改革の基本方針 2023（骨太方針 2023）」に基づき、小学校入学前の子どもの保護者、小学生の保護者の調査項目に以下を追加

（ア）子育ての悩み（発達、障害等を含む）

（イ）地域の支援

（ウ）家計の状況

（エ）子育て支援施策の認知度、利用状況、今後の利用希望

（オ）理想的な子どもの数、実際に持つつもりの子どもの数

## 6 スケジュール

令和 5 年 10 月～11 月	調査期間
11 月～12 月	集計・分析
令和 6 年 3 月	結果報告のまとめ
4 月～	計画策定に向けた検討

## 7 その他

これまでに実施した他の実態調査（小・中学生のインターネット及びオンラインゲームに関する実態調査、港区の就学前児童に対する子育て支援検討に当たってのアンケート調査、ヤングケアラー実態調査、高校生世代実態調査、社会参加に関する調査、港区基本計画改定に向けた子どもアンケート調査等）の結果も活用し、計画を策定します。

(参考) こども基本法

### こども大綱

#### 第9条

- 1 政府は、こども施策を総合的に推進するため、こども施策に関する大綱（以下「こども大綱」という。）を定めなければならない。
- 2 こども大綱は、次に掲げる事項について定めるものとする。
  - 一 こども施策に関する基本的な方針
  - 二 こども施策に関する重要事項
  - 三 前二号に掲げるもののほか、こども施策を推進するために必要な事項
- 3 こども大綱は、次に掲げる事項を含むものでなければならない。
  - 一 少子化社会対策基本法第七条第一項に規定する総合的かつ長期的な少子化に対処するための施策
  - 二 子ども・若者育成支援推進法第八条第二項各号に掲げる事項
  - 三 子どもの貧困対策の推進に関する法律第八条第二項各号に掲げる事項
- 4 こども大綱に定めるこども施策については、原則として、当該こども施策の具体的な目標及びその達成の期間を定めるものとする。  
(5～7 略)

### 市町村こども計画

#### 第10条

- 1 都道府県は、こども大綱を勘案して、当該都道府県におけるこども施策についての計画（以下この条において「都道府県こども計画」という。）を定めるよう努めるものとする。
- 2 市町村は、こども大綱（都道府県こども計画が定められているときは、こども大綱及び都道府県こども計画）を勘案して、当該市町村におけるこども施策についての計画（以下この条において「市町村こども計画」という。）を定めるよう努めるものとする。  
(3～4 略)
- 5 市町村こども計画は、子ども・若者育成支援推進法第九条第二項に規定する市町村子ども・若者計画、子どもの貧困対策の推進に関する法律第九条第二項に規定する市町村計画その他法令の規定により市町村が作成する計画であってこども施策に関する事項を定めるものと一体のものとして作成することができる。

### こども施策に対するこども等の意見の反映

#### 第11条

- 1 国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。

ア 小学校入学前の子どもの保護者、小学生の保護者

大項目	中項目	小学校入学前の子どもの保護者	小学生の保護者	設問の意図・活用方針
①基本属性	居住地区	○	○	・居住地区、家族の状況など、基本属性を把握 ・子育てを契機に転入してくる世帯とその理由の把握 ⇒主に基礎データとして、クロス集計に活用する
	子どもの生年月	○	○	
	きょうだいの数、きょうだいの生年月	○	○	
	回答者の続柄	○	○	
	同居・別居の状況（配偶者の有無）	○	○	
	子育てを主に行う人	○	○	
	住まいの状況	○	○	
	港区での居住期間（保護者のうち長い方）	○	○	
	港区に住むきっかけ	○	○	
②子どもの育ちをめぐる環境	8-1で「出産を契機に引っ越してきた」「子どもの保育園・幼稚園への入園のために引っ越してきた」と回答した人の理由	○	○	・まわりに子育てを支援してくれる人や相談できる人の有無など日々の子育ての状況を把握
	日頃子どもを見てもらえる親族・知人	○	○	
	親族に見てもらう状況	○	○	
	知人・友人に見てもらう状況	○	○	
	子育てに関する悩みごと	○	○	
	悩みごと（発育・発達、病気、障害）の状況	○	○	
	子育てを相談できる人・場所の有無	○	○	
	相談先	○	○	
	子育てへの孤立感	○	○	
③保護者の就労・家計状況	父親の就労状況	○	○	・保護者の就労状況を把握 ⇒ニーズ量推計に必要な家庭類型を算出 ・おおよその世帯年収を把握し、子どもの育て方や教育・保育事業設問などとクロス集計を行う
	父親の就労日数・在宅勤務日数・就労時間	○	○	
	父親の家を出る時刻・帰宅時刻	○	○	
	母親の就労状況	○	○	
	母親の就労日数・在宅勤務日数・就労時間	○	○	
	母親の家を出る時刻・帰宅時刻	○	○	
	フルタイムへの転換希望	○	○	
	就労希望	○	○	
	世帯の年収	○	○	
④平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	家計の状況	○	○	・幼稚園、認可保育所、認定こども園など現在利用している、利用を希望する事業等を把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等にクロス集計を行い、属性による相違があるかを把握 ・共働き家庭等の幼稚園の強い利用希望の把握
	コロナ前後と比較した家計の状況	○	○	
	定期的な教育・保育の事業の利用の有無	○	○	
	定期的に利用している事業、利用頻度・利用時間（現在／希望）	○	○	
	利用している教育・保育事業の実施場所（区内・区外）	○	○	
	利用している理由	○	○	
	利用していない理由	○	○	
	利用を希望する事業、頻度・時間	○	○	
	幼稚園への強い希望	○	○	
⑤地域の子育て支援事業の利用状況	利用を希望する事業の費用負担の適当額	○	○	・地域の子育て支援事業の利用状況・希望を把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等に分析
	無償化実施後の教育・保育事業の利用意向	○	○	
	無償化実施後に利用を希望する教育・保育事業	○	○	
⑥土曜・休日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	地域子育て支援拠点事業の利用状況・頻度	○	○	・土曜・休日、長期休暇中の事業の利用希望に関するデータを把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等に分析
	地域子育て支援拠点事業の利用希望	○	○	
	子育て支援施策の認知度、利用状況、今後の利用希望	○	○	
⑦病気の際の対応	土曜、休日、祝日の利用希望・頻度	○	○	・病気の際の対応に関するデータを把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等に分析
	時々利用したい理由	○	○	
	幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望・利用したい時間帯	○	○	
	時々利用したい理由	○	○	
	病気で教育・保育事業が利用できなかったことの有無	○	○	
	対処方法	○	○	
⑧不定期の教育・保育事業／宿泊を伴う一時預かり等	病児・病後児のための保育施設等の利用希望・頻度	○	○	・不定期の教育・保育事業／宿泊を伴う一時預かり等に関するデータを把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等に分析
	希望する病児・病後児のための保育施設等の事業形態	○	○	
	利用したいと思わない理由	○	○	
	仕事を休み子どもを看たいと思ったか・日数	○	○	
	休んで子どもを看られない理由	○	○	
⑨小学校入学後の放課後の過ごし方	不定期に利用している事業の状況・頻度	○	○	・放課後の居場所、学童クラブの利用状況・利用希望を把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・年齢別、就労状況別、居住地域別等に分析
	利用していない理由	○	○	
	不定期に利用する必要がある事業の有無・利用希望日数	○	○	
	希望する不定期の教育・保育事業の形態	○	○	
	泊りがけで家族以外に看てもらわなければならない場合とその際の対処方法	○	○	
⑩職場の両立支援制度	困難度	○	○	・育児休業、短時間勤務制度の取得状況、理由等を把握 ・年齢別、就労状況別等に分析
	入学を希望する（または通学している）小学校の種類	○	○	
	放課後の居場所・頻度（低学年・高学年）	○	○	
	土曜日、日曜・祝日の学童クラブの利用希望・頻度	○	○	
	長期休暇中の学童クラブの利用希望・頻度	○	○	
	父母の育児休業の取得状況	○	○	
	育児休業給付、保険料免除の認知度	○	○	
	育児休業後の職場復帰の状況	○	○	
	育児休業の職場復帰と保育所入所のタイミング	○	○	
	育児休業後の職場復帰までの期間（実際／希望）	○	○	
	育児休業が3歳まで取得可能であった場合	○	○	
希望時に職場復帰しなかった理由、希望より遅く職場復帰した理由	○	○		
短時間勤務制度の利用の有無	○	○		
短時間勤務制度を利用しなかった理由	○	○		
1歳で必ず利用できる事業がある場合	○	○		
⑪子育て環境全般	職場に求めること	○	○	・希望する子どもの数の実現の阻害要因を把握
	理想的な子どもの数	○	○	
	実際に持つつもりの子どもの数	○	○	
	実際に持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ない理由	○	○	
	港区の子育て環境の満足度	○	○	
⑫保護者自身の状況	港区での定住意向	○	○	・保護者自身の居場所、悩み、自己肯定感等を把握 ⇒子ども・若者計画に反映
	年齢	○	○	
	自宅での過ごし方	○	○	
	居心地が良い場所	○	○	
	居心地が良い場所がない理由	○	○	
	人間関係について感じる事	○	○	
	子育て以外の悩みや心配ごとがあるか	○	○	
	誰に相談するか	○	○	
	相談しない理由	○	○	
	相談先に望むこと	○	○	
⑬その他	自己肯定感	○	○	子育て支援施策・若者施策に関する自由意見
	子育て支援施策・若者施策に関する自由意見	○	○	

港区子ども・若者・子育て支援に関する実態調査項目（案）一覧

イ 中学生

大項目	中項目	設問の意図・活用方針
①基本属性	居住地区	・居住地区、基本属性を把握 ⇒主に基礎データとして、クロス集計に活用する
	学年	
	所属（公立・私立・その他）	
	性別	
②家族の状況	一緒に住んでいる人	・家族との関わりを把握
	放課後、家族が家にいるか	
	誰がいるか	
	家族とよく話をするか	
	家族に自分の意見を言えるか	
	家族の理解	
	家族から愛されているか	
③学校生活	学校は楽しいか	・学校生活や友人との関わりを把握
	学校に行きたくないと思ったこと	
	学校に行きたくないと思った理由	
	学校に行きたくないと思った時期	
	友人づきあいの中で感じていること	
④放課後や休日の過ごし方	自宅での過ごし方	・放課後や休日の過ごし方、居場所、地域との関わりを把握
	居心地が良い場所	
	居心地が良い場所がない理由	
	情報収集方法	
	地域の活動等への参加	
	地域の活動等へ参加したことがない理由	
	参加したいと思う活動	
⑤施設の利用状況	施設の利用状況	・施設の利用状況等を把握 ⇒ニーズ量推計に使用 ・学年別、居住地域別にクロス集計を行い、属性による相違があるか
	利用する理由	
	利用しない理由	
	利用したいと思う場所	
⑥悩みごとや相談先	自己肯定感	・自己肯定感や、悩みごと、相談先、相談方法を把握
	悩みごとがあるか	
	誰に相談するか	
	相談しない理由	
	相談しやすい方法	
⑦将来のイメージ	進路のイメージ	・仕事、結婚、子育て等の将来に対するイメージを把握
	進路のイメージの理由	
	職業のイメージ	
	結婚の意向	
	結婚の意向に対する理由	
	子どもを持つことの意向、持ちたい子どもの人数	
	子どもを持つことの意向に対する理由	
	将来に対するイメージ	
港区での定住意向		
⑧その他	自由意見	

港区子ども・若者・子育て支援に関する実態調査項目（案）一覧

ウ 高校生世代から39歳

大項目	中項目	設問の意図・活用方針
①基本属性	居住地区	・居住地区、基本属性を把握 ⇒主に基礎データとして、クロス集計に活用する
	年齢	
	性別	
	在学している・卒業した学校	
	住まいの状況	
	港区での居住期間	
②家族・家計の状況	一緒に住んでいる人数	・家庭の状況、結婚、子育てに対する意識、家計の状況を把握
	一緒に住んでいる人	
	結婚しているか	
	結婚の意向	
	結婚していない理由	
	子どもがいるか	
	子どもを持つことの意向	
	子どもを持っていない理由	
	理想的な子どもの数	
	実際に持つつもりの子どもの数	
	実際に持つつもりの子どもの数が、理想的な子どもの数より少ない理由	
	家の生計を立てている人	
	家計の状況	
	コロナ前後と比較した家計の状況	
③学校生活	学校は楽しいか	・学校生活や友人との関わりを把握
	学校に行きたくないと思ったこと	
	学校に行きたくないと思った理由	
	学校に行きたくないと思った時期	
④仕事の状況、仕事の意向	現在の職業	・仕事の状況、働いていない理由を把握
	年収	
	働いていない理由	
	就業経験	
	将来の就職の意向	
⑤普段の生活状況	仕事を選ぶ上で重視すること	・自宅での過ごし方、居場所を把握
	自宅での過ごし方	
	居心地が良い場所	
	居心地が良い場所がない理由	
	情報収集方法	
⑥人間関係、地域との関わり	自立状況、規則正しい生活を送っているか	・コミュニケーションの頻度、地域との関わりを把握
	人間関係について感じる事	
	家族・親族との関わり	
	友人との関わり	
	職場の同僚等との関わり	
	地域の活動等への参加	
⑦悩みごとや相談先	地域の活動等へ参加しない理由	・自己肯定感や、悩みごと、相談先、相談方法を把握
	自己肯定感	
	悩みごとがあるか	
	誰に相談するか	
	相談しない理由	
⑧その他	相談先に望むこと	
	希望する若者施策	
	港区での定住意向	
	自由意見	